



平成31年2月6日

各 位

会社名 株式会社J-オイルミルズ  
代表者名 代表取締役社長執行役員 八馬 史尚  
(コード番号: 2613 東証第1部)  
問合せ先 財務部長 渡辺 光祐  
(TEL 03-5148-7100)

**(訂正)「2019年3月期 第3四半期決算概況」の一部訂正について**

平成31年2月6日に開示いたしました「2019年3月期 第3四半期決算概況」の記載に一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の内容

2ページ 2018年度第3四半期 営業利益分析 (対前年同期)

(訂正前)

グラフ内左から ▲[値] ▲[値] ▲[値] ▲[値] ▲[値] ▲[値]

(訂正後)

グラフ内左から ▲3.4 ▲0.9 ▲2.1 ▲1.6 ▲6.8 ▲15.2

以上



# 2018年度第3四半期決算概況

---

2019年2月6日

株式会社J-オイルミルズ

## 2018年度第3四半期決算概況 ー増収・増益を達成ー

- 良好なミール相場環境を受けた油脂事業の好調
- 2017年度より取り組んできた油脂事業の価格改定効果の維持
- 高付加価値品の拡大
- 油脂加工品事業、食品・ファイン事業の採算の悪化
- 旧住吉工場の資産の譲渡による特別利益の計上

(億円)

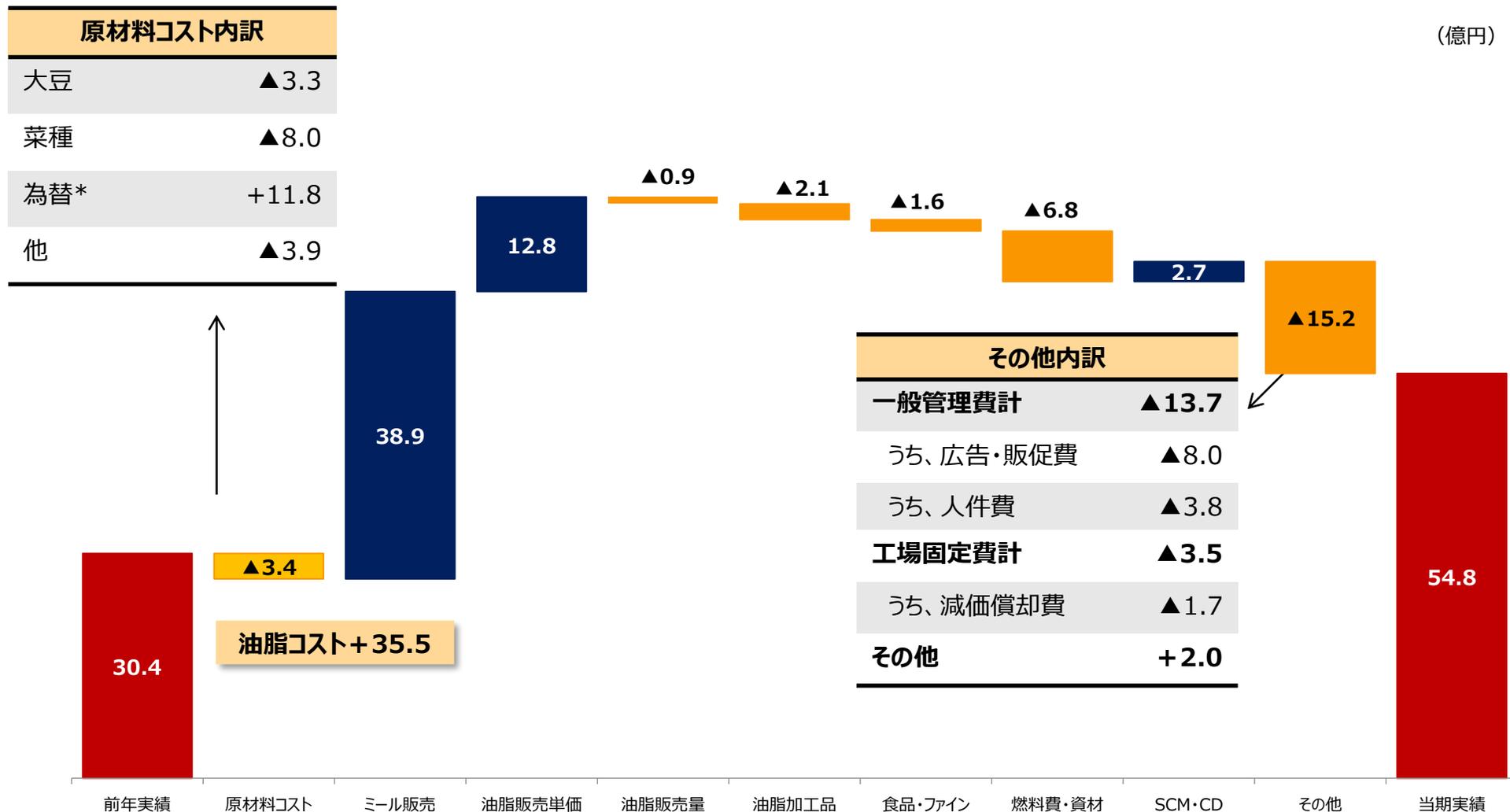
	実績			通期期初公表	
	2017年度 3Q	2018年度 3Q	対前年 増減率	2018年度 通期	対公表 進捗率
売上高	1,407.8	1,441.3	+2.4%	1,920.0	75.1%
営業利益	30.4	54.8	+80.2%	55.0	99.6%
経常利益	34.0	58.2	+71.0%	58.0	100.4%
当期純利益※	26.3	45.4	+72.4%	43.0	105.5%

### <当期純利益>

- 旧住吉工場資産の譲渡に伴う固定資産売却益の計上(4.4億円、第2四半期)、および将来減算一時差異に関わる繰延税金資産の取り崩し(第1四半期)
- 特別損失として台風21号影響2.2億円を計上、固定資産除却損の計上(第3四半期)

※親会社株主に帰属する当期純利益

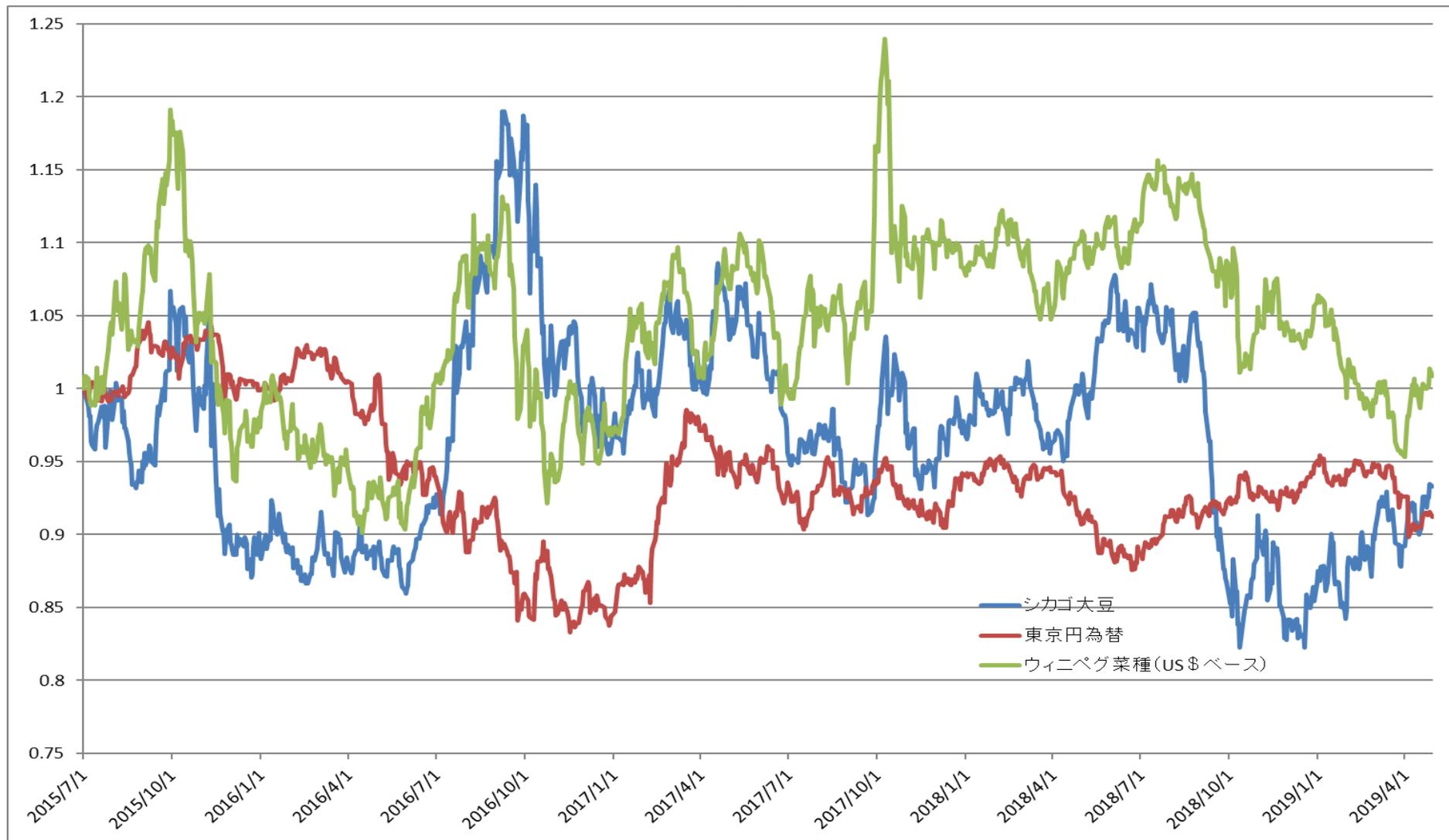
# 2018年度第3四半期 営業利益分析（対前年同期）



\*為替 17年度3Q : 111.4円/1ドル、18年度3Q : 109.6円/ドル

# 大豆、菜種、為替(米ドル)の相場動向

\* 原料調達状況に近づけるため、相場データを3ヶ月ずらして表示(2015年4月を1とする)



おいしいは 幸せのエネルギー。

# 連結貸借対照表、連結キャッシュ・フロー計算書、投資関連データ

連結貸借対照表

(億円)

	18/3期	18/12期	増減		18/3期	18/12期	増減
流動資産	747	719	-28	負債	695	610	-85
現預金	29	31	3	仕入債務	148	122	-26
売上債権	340	381	41	有利子負債	309	245	-64
棚卸資産	345	281	-63	引当金	42	40	-2
その他	34	25	-8	その他	197	203	6
固定資産/繰延資産	790	757	-33	純資産	841	866	25
有形・無形資産	622	599	-24	株主資本	789	821	32
投資その他	167	158	-9	包括利益他	52	45	-7
資産計	1,536	1,476	-61	負債・純資産計	1,536	1,476	-61

## B/Sのポイント

- 棚卸資産：  
商品・製品▲23、原料在庫▲40
- 有形固定資産：  
旧住吉工場資産譲渡▲16
- 有利子負債：  
短期借入金▲54  
1年内返済予定長期借入金▲8  
旧住吉資産譲渡金の充当  
棚卸資産減少 など

キャッシュフロー

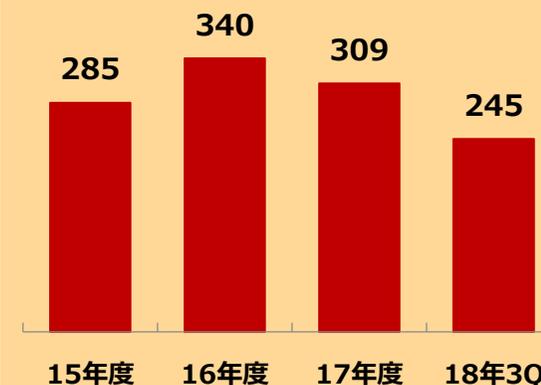
	18/3期	18/12期
営業活動	66	99
投資活動	▲38	▲18
財務活動	▲56	▲80
期末残高	28	31

投資関連データ

	17年度	18年度3Q
設備投資額	54	29
減価償却費	49	37

※設備投資額、減価償却費にはリース資産分含む

## 有利子負債の推移



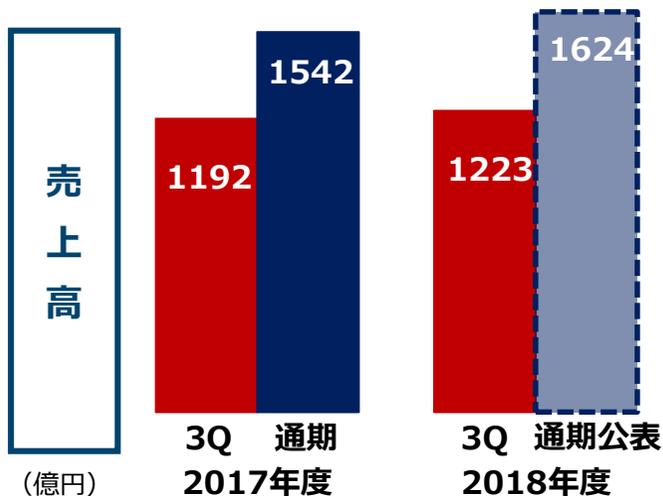
# セグメント情報

(億円)

売上高	17/3Q 実績	18/3Q 実績	対前年同期 増減	18通期 修正公表	18/3Q vs 公表進捗
油脂	1,191.9	1,223.1	+2.6%	1,624.0	75.3%
油脂加工品	103.1	100.8	▲2.3%	138.0	73.1%
食品ファイン	100.1	106.6	+6.5%	143.0	74.6%
その他	12.7	10.8	▲14.8%	15.0	71.9%
連結	1,407.8	1,441.3	+2.4%	1,920.0	75.1%

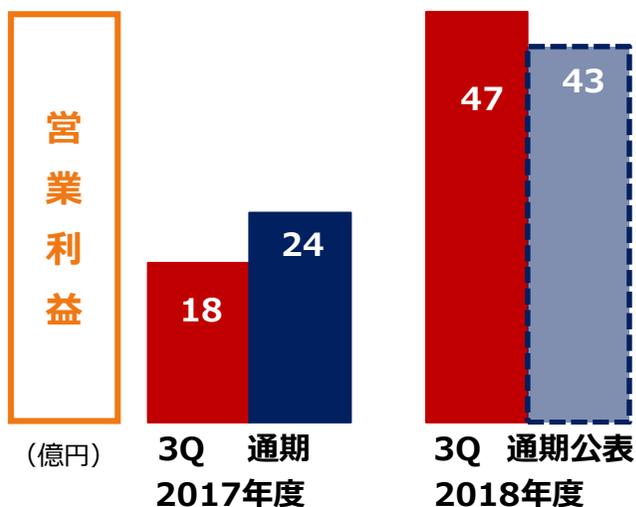
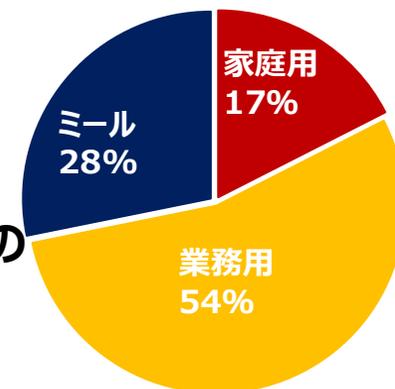
営業利益	17/3Q 実績	18/3Q 実績	対前年同期 増減	18通期 修正公表	18/3Q vs 公表進捗
油脂	18.3	47.1	+158.0%	43.0	109.6%
油脂加工品	4.6	2.5	▲46.1%	4.0	61.8%
食品ファイン	5.9	4.3	▲26.6%	6.0	71.8%
その他	1.7	0.9	▲46.4%	2.0	44.9%
連結	30.4	54.8	+80.2%	55.0	99.6%

# 油脂事業



## <実績>

- 価格重視の販売戦略
- オリーブオイル市場拡大、売上成長加速
- 「長調得徳」、「J-オイルプロ」の拡大
- シカゴ相場の高値推移によるミール価格の上昇



## <営業利益増減分析(対前同) >

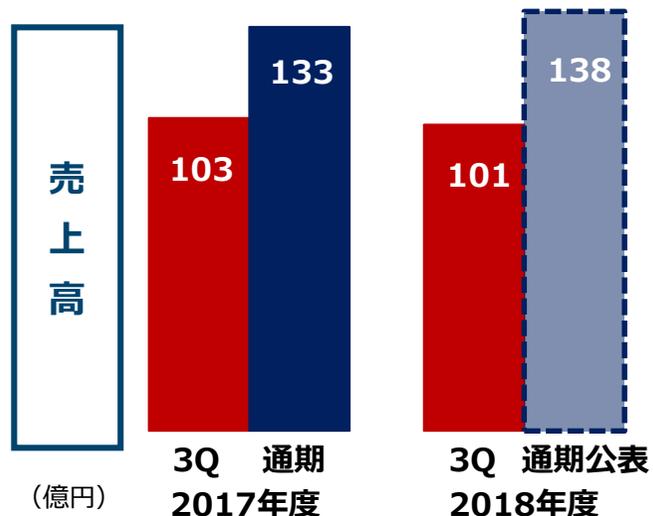
- 広告・販促費は増加したものの、油脂コストの良化により増益

(億円)

	営業利益	価格	物量	その他
家庭用油脂		+ 5.5	▲ 1.8	
業務用油脂	+28.9	+ 7.3	+ 0.8	+17.0
合計		+12.8	▲ 0.9	

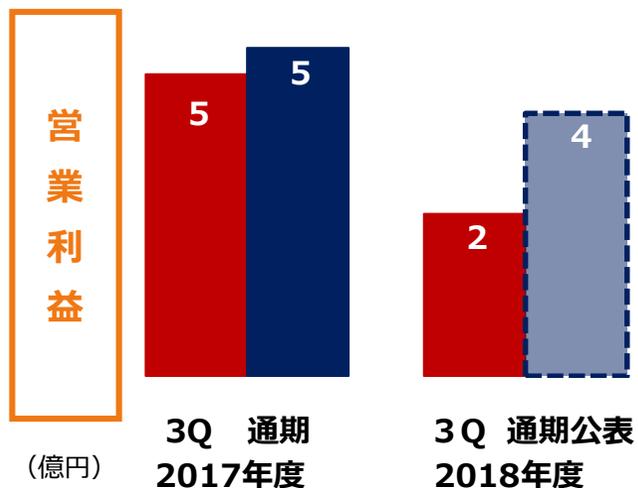
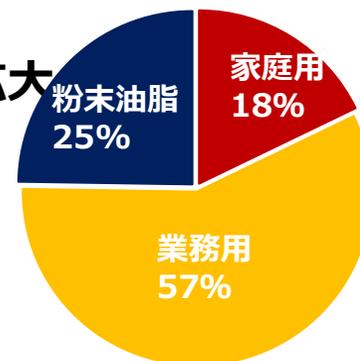
おいしいは 幸せのエネルギー。

# 油脂加工品事業



## <実績>

- 家庭用「ラーマ」ブランドの販促強化による拡大
- 業務用マーガリン高付加価値品の拡大
- 業務用マーガリン汎用品の売上減少
- 粉末油脂の減少



## <営業利益増減分析(対前同) >

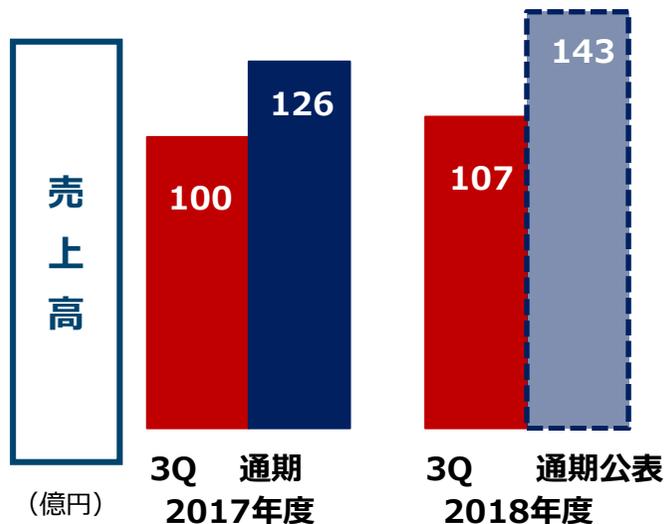
- マーガリン原料費の上昇
- 粉末油脂の減少

(億円)

	営業利益	価格	物量	その他
家庭用マーガリン	▲ 2.1	▲ 0.3	+ 0.6	▲ 2.2
業務用マーガリン		+ 0.6	▲ 0.2	
粉末油脂		+ 0.1	▲ 0.8	
合計		+ 0.4	▲ 0.3	

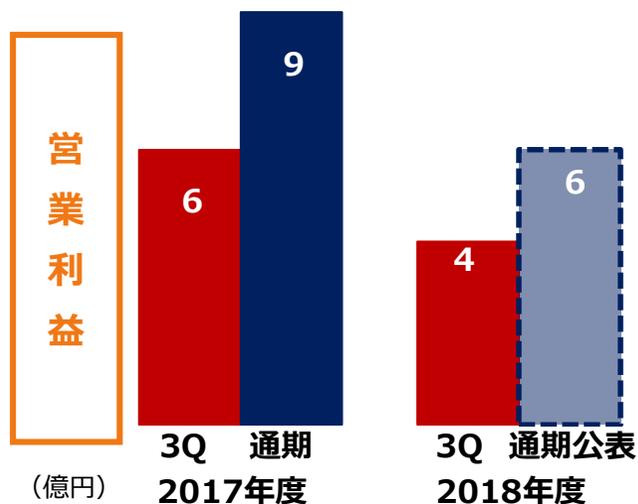
おいしいは 幸せのエネルギー。

# 食品・ファイン事業



## <実績>

- スターチ：食品用途・工業用途スターチの好調
- ファイン：米国でのグルテンフリー訴求による需要増と販売エリア拡大によるSOYシートの好調
- ケミカル：接着剤の価格改定、販売数量増による売上の増加



## <営業利益増減分析(対前同) >

- スターチ：タピオカコストのアップ
- ケミカル：原料費の上昇

(億円)

	営業利益	価格	物量	その他
スターチ	▲ 1.6	+ 0.3	+ 0.5	▲ 6.1
ファイン		▲ 0.2	+ 0.4	
ケミカル他		+ 3.1	+ 0.5	
合計		+ 3.2	+ 1.3	

おいしいは 幸せのエネルギー。

# 高付加価値品



(億円)

	17/3Q 実績	18/3Q 実績	18/3Q 計画	18/通期 計画
売上高	332.8	340.8	336.5	480.0
売上高構成比	23.6%	23.7%	23.8%	25.0%
粗利益	85.8	88.7	87.2	
粗利益率	25.8%	26.0%	25.9%	
粗利益構成比	37.1%	32.9%	32.4%	36.0%

## <前年同期比較>

- 売上高
  - ✓ 「オリーブオイル」、「長調得徳」、プレミアムマーガリンなどが前年同期を上回って推移
- 粗利益
  - ✓ 「オリーブオイル」、「長調得徳」の増加、マーガリンの原料代の上昇によるプレミアムマーガリンの減少



# 2018年度通期予想(期初公表を据え置き)

## 第4四半期の前提・取り組み

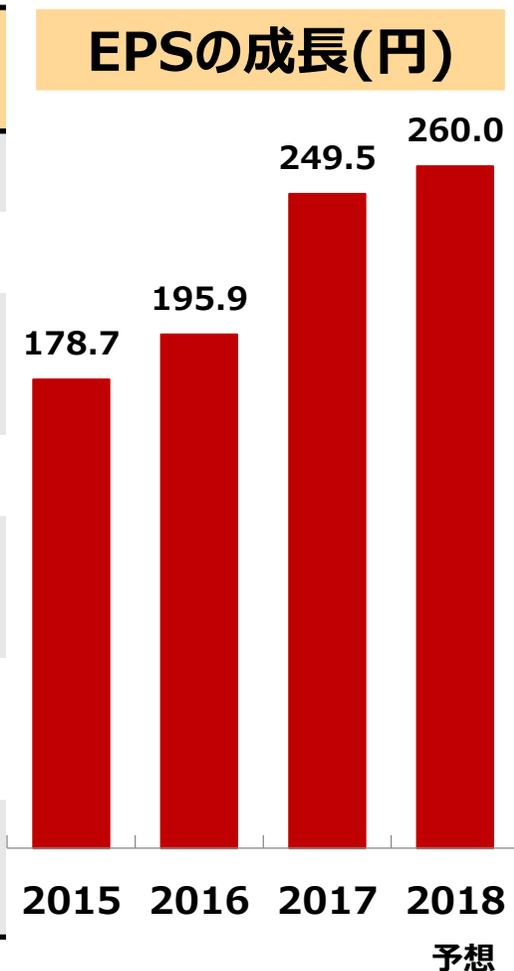
- 売上高・売上総利益：
  - ✓ 価格重視の販売戦略、高付加価値品の拡大
  - ✓ 油脂以外の事業の採算改善努力および翌期でのリカバリー実行準備
  - ✓ 搾油事業の環境に大きな変動はないと予想
- 営業利益・経常利益・当期純利益：
  - ✓ 中期の成長を見据えた高付加価値品等への積極的なマーケティング投資、システム開発等の業務委託費の増加、物流費(単価の上昇)の増加
  - ✓ 構造改革の継続的な検討・推進

(億円)

	実績		公表		
	2017年度 通期	2018年度 3Q	2018年度 通期	対公表 進捗率	対前年 増減率
売上高	1,833.6	1,441.3	1,920.0	75.1%	+4.7%
営業利益	40.1	54.8	55.0	99.6%	+37.3%
経常利益	51.4	58.2	58.0	100.4%	+12.9%
当期純利益※	41.3	45.4	43.0	105.5%	+4.2%

# 主な経営指標

	15年度	16年度	17年度	18年度 3Q	18年度 通期予想
ROA(%)	1.9	2.0	2.6	—	2.8
ROE(%)	3.7	4.0	4.9	—	5.0
EPS(円) * 株式併合換算後	178.7	195.9	249.5	275.6	260.0
配当性向(%)	50.4	45.9	36.1	—	34.6
売上高営業利益率(%)	2.5	3.0	2.2	3.8	2.9
1株当たり純資産(円)	4,796	5,020	5,108	5,257	5,317
自己資本比率(%)	52.4	51.0	54.7	58.6	57.9



## 第五期中期経営計画の数値目標

(億円)

	2017年度 実績	2018年度 予想	2020年度 目標	年平均 成長率
連結売上高	1,834	1,920	2,150以上	+5%
連結営業利益	40	55	80以上	+28%
連結営業利益率	2.2%	2.9%	3.5%以上	—
ROE	4.9%	5.0%	5.0%以上	—



本資料取扱上の注意

- 本資料の金額は、四捨五入で表示しています。
- 本資料記載の内容は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものです。実際の業績は、さまざまな要因により本資料の予想とは異なる結果となる可能性がありますことをご承知おきください。